

# とうきょうすくわくプロジェクト活動報告

## 活動のテーマ 「生き物」

### ①四つ脚の動物って?どんな動物を知っている?

#### ①テーマの設定理由

子どもたちにとって、普段から動物に興味関心があるため、身近な動物の他に、どんな動物がいるのか、動物園に行き、実際に様々な動物を間近で見ながら知る。



フィギア、積み木、板、人工芝、布、割りばし、ペーパー芯、ペンなどを使っています。



#### ②活動内容・スケジュール

多摩動物園の遠足に行き、種類や特徴・名称を知ること、遊びの中でより具体的に再現し遊びが広がるようにしました。

行った後には、子どもたちと動物について、印象に残ったことなど会話しながら興味を引き出し、動物のフィギアで構成遊びや役割遊びが発展するよう材料の種類や量を増やしました。

様々な材料・素材の物を準備し、四つ脚の動物の特徴を捉えながら、作る過程や材料などを大人と一緒にアイデアを出しあい、立体的に作ったり完成後は遊びへとつなげていきました。

#### ③探求活動の実践・子どもの声、子ども同士や保育者との関わり

動物園に行った直後から、四つ脚の動物にはどんなものがあったか、どんな動きをしていたか、動きを話し合いながら製作しました。「そういえば、この部分はこうなった」「この模様は水玉みたいだね」とお互いに話しながらしている姿も!

そこから生き物への興味も広がり、図鑑や絵本を見て大人に質問していました。



#### ④振り返り・保育者の気づき

それまでは、各々が知っている情報のみでしたが、動物園に一緒に行ったという共通認識があったことで、お互いに確認しながらイメージを共有して製作したり、遊びに繋がるようになっていました。また、そこから他の動物への興味関心にも広がっていったので、今後も子どもたちの気づきを大切に、活動を深めたいと思います。